

# ルーツ・ユアセルフ主催 「リワークにおける作業療法の視点」

## 講師紹介

SUGIMURA NAOYA  
杉村 直哉

博士〈産業衛生学〉



### 私について

2003年に作業療法士免許を取得し、民間の精神科病院で精神科作業療法および精神科デイケアに長く従事し、良くも悪くも精神科医療の振幅の大きさを体感した。

2015年、南信病院（長野県）において県下では初となるリワークプログラムの立ち上げを主導した。

この頃より、職場復帰支援、うつ病リハビリテーションが自身メインストリームとなり、さらに広い視野から「働くことと健康」について学びたいと考え、産業医科大学大学院医学研究科産業衛生学専攻博士後期課程に進学。

作業療法士としては唯一となる産業衛生学の博士号を取得した。現在、研究では作業療法士による職場のメンタルヘルス対策の介入方略および効果の検証を行っている。

2017年より神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科助教、2024年より湘南医療大学保健医療学部リハビリテーション学科准教授（現職）。

日本作業療法士協会メンタルヘルス等産業保健推進委員会委員長、日本産業精神保健学会代議員、日本うつ病作業療法研究会理事のほか、産業精神保健に関心ある作業療法士の有志で作る「産業保健作業療法研究会」の活動も行っている。

趣味はクラシック音楽、嗜好品はコーヒー（自分でも焙煎します）。アルコールは痛風のため休止中。

### 主な著者・学術論文

【編集/分担執筆】日本作業療法士協会（2024）. うつ病を抱える人への作業療法.（作業療法マニュアル80）. 日本作業療法士協会.

【論文】杉村直哉, 稲垣佑輔, 武井勇樹, 藤井恭平（2023）. 難治性不安症と作業療法（特集：難治性精神疾患と作業療法）. 臨床作業療法NOVA 20(3): 46-58.

【分担執筆】早坂友成, 森元隆文（編）（2023）. 精神科リハビリテーション評価技法ハンドブック. 中外医学社.

【編集/分担執筆】日本作業療法士協会（2023）. 精神科作業療法計画の立て方-ICFに基づくアセスメントと対象者が望む生活の実現（作業療法マニュアル79）. 日本作業療法士協会.

【論文】Naoya Sugimura, Hisashi Eguchi, Kosuke Mafune, Takayuki Okuhara, Hisanori Hiro（2021）. Spouse Factors Related to the Leave Period of Employees on Temporary Leave for Depression. J UOEH 43(1): 41-50.

【編集/分担執筆】日本作業療法士協会（2021）. 精神科作業療法部門運用実践マニュアル（作業療法マニュアル73）. 日本作業療法士協会.

【論文】杉村直哉, 丹治梓, 高橋健, 武井勇樹, 廣尚典（2020）. プルドン抹消検査に影響を与える要因の検討. 日本うつ病リワーク協会誌 1: 8-14.

【論文】島田岳, 大堀愛美, 稲垣佑輔, 下岡佑子, 石原郁代, 杉村直哉, 田中佐千恵, 小林正義（2020）. 統合失調症患者の再入院予防に対する個別作業療法の効果：2年間の前向きコホート研究. 精神経誌 122(4): 249-260.

【論文】Takeshi Shimada, Manami Ohori, Yusuke Inagaki, Yuko Shimooka, Ikuyo Ishihara, Naoya Sugimura, Sachie Tanaka, Masayoshi Kobayashi（2019）. Effect of adding individualized occupational therapy to standard care on rehospitalization of patients with schizophrenia: A 2-year prospective cohort study. Psychiatry and Clinical Neurosciences 73(8): 476-485.

【論文】Takeshi Shimada, Manami Ohori, Yusuke Inagaki, Yuko Shimooka, Naoya Sugimura, Ikuyo Ishihara, Tomotaka Yoshida, Masayoshi Kobayashi（2018）. A multicenter, randomized controlled trial of individualized occupational therapy for patients with schizophrenia in Japan. PLoS ONE 13(4): e0193869.

【論文】杉村直哉, 小林正義（2015）. うつ病患者の社会適応状態とIADL・就労準備性との関連性. 作業療法 34(3): 238-248.